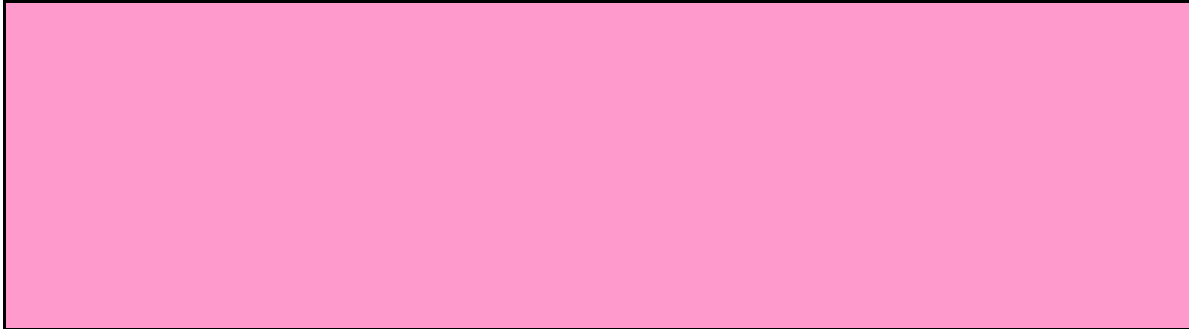


ICI-ECP型
平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)用補足資料

プロジェクト形態	ICI-ECP モビリティ・プロジェクト		
	ICI-ECP ダブル・ディグリー・プロジェクト		
コンソーシアム 代表機関 学校コード	大学等所在地		
コンソーシアム 代表機関名	国公立設置形態		
プログラム名			
プログラムの実施計画全般	プログラム実施期間	平成 年 月～平成 年 月	
	地域区分	指定都市 甲 乙 計	
	派遣先大学等数	校 校 校 計 校	
	総派遣計画人数	名 名 名 計 名	
本制度による奨学金支援希望 (平成26年度派遣開始者)	地域区分	指定都市 甲 乙 計	
	人数	名 名 名 計 名	
	人月数(H26) A H26年10月～H27年3月	計	
	人月数(H27) B H27年4月～H28年3月		
	人月数(合計)A+B	0 人月 0 人月 0 人月 計 0 人月	
プログラムの参加対象			
対象となる学生	学科・学部・研究科の別	対象となる学科・学部・研究科	学年
	学科	学科	第 年次
	学部	学部	
	研究科	研究科	M
学生交流協定の内容			
参加に必要なとなる語学力水準の設定			



【派遣】 ICI-ECP型 補足資料(様式3)別表

コンソーシアム代表機関名	プログラム形態	プログラム名
	ICI-ECP	

No.	地域区分				派遣先・連携先機関			協定(合意)内容							派遣日数	奨学金	
	国・地域 コード	国名	派遣地域 区分	都市名	派遣先大学等(高等教育機関等)		派遣先大学等 (高等教育機関) 以外の連携機関	協定 ・ 合意 文書	協定 写し 番号	締結 (更新)日	有効 期限日	交換 人数 (派遣)	単位 互換 ・ 単位 認定	授業料 不徴収 ・ 授業料 免除	宿舎 手配	日数	奨学金 支援希 望 人数
					英語名称	日本語名称											

(別添)協定書の授業料不徴収・免除の内容部分の写し 部

ICI-ECP型 補足資料
記入例・記入要領

様式3

ICI-ECP型

平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)用補足資料

① プロジェクト形態	○	ICI-ECP モビリティ・プロジェクト
		ICI-ECP ダブル・ディグリー・プロジェクト

② コンソーシアム 代表機関 学校コード	326000	大学等所在地	③ 東京都
② コンソーシアム 代表機関名	日本学生支援大学(代表校)	国公私立設置形態	私立大学

④ プログラム名	日本学生支援大学ダブルディグリープログラム										
プログラムの実施計画全般	プログラム実施期間	平成	26	年	10	月	～平成	29	年	9	月
	地域区分	指定都市	甲		乙		計				
	派遣先大学等数	2	校	1	校	1	校	計	4	校	
	総派遣計画人数	16	名	8	名	8	名	計	32	名	
本制度による奨学金支援希望(平成26年度派遣開始者)	地域区分	指定都市	甲		乙		計				
	人数	5	名	1	名	2	名	計	8	名	
	人月数(H26) A H26年10月～H27年3月	25		5		2		計	32		
	人月数(H27) B H27年4月～H28年3月	0		0		8			8		
	人月数(合計) A+B	25	人月	5	人月	10	人月	計	40	人月	

⑧ 対象となる学生	学科・学部・研究科の別	対象となる学科・学部・研究科		学年	
	学科	全	学科	第	全
	学部	全	学部		年次
	研究科	全	研究科	M	全

学生交流協定の内容

学生交流協定の具体的な合意内容や、プログラムを実施する際の関係機関との連携の有無及び内容について記入してください。

参加に必要な語学力水準の設定

以下の点に留意して記入して下さい。

- 必要となる語学力の水準が適切に設定されているか。

奨学金を受けた学生の在学中におけるフォローアップのための追跡調査に協力できる管理体制

以下の点に留意して記入して下さい。

- プログラムの継続・発展のためにフォローアップ・成果検証結果を活用し、自立的な改善を図る事の体制が整備されているか。

①プロジェクト形態
平成26年度は「モビリティ・プロジェクト」及び「ダブル・ディグリー・プロジェクト」の募集を行います。申請を希望するプロジェクト形態に○をつけてください。

②コンソーシアム代表機関名
ICI-ECP型ではコンソーシアム単位での申請となるので、代表機関の名称の後に「(代表校)」と記入してください。

③大学等所在地・国公私立設置形態
大学等所在地は、都道府県を記入し、国公私立設置形態は、入力セルの右側の▼のドロップダウンリストより選択してください。

④プログラム名
プログラムの正式名称を記入してください。
プログラム名は必ず他の様式(申請書提出用紙(様式)や補足資料(別表))と相違ないようにしてください。

⑤プログラム実施期間
1つのプログラムで、派遣時期が異なる学生がいる場合は、第1回目の開始年月と最終回の終了年月を記入してください。

⑥総派遣計画人数【要注意】
プログラムに参加する全員の人数です。
奨学金支援を希望する人数ではありませんので、十分注意してください。

⑦本制度による奨学金支給希望人数(平成26年度派遣会使者)
別表の■奨学金の内容が自動的に表示されます。別表の吹きだし★1、★2部分が相応する箇所になりますので、相違ないか確認してください。

- 人数 : 本制度での支援を希望する、平成26年度派遣開始学生の派遣学生の人数
- 人月数: 本制度での支援を希望する派遣学生の支援月数
「人月数A」には平成26年度中(H26.10月～H27.3月)の支援希望人月数を、「人月数B」には年度をまたいだ分(H27.4月以降)の支援希望人月数を記入すること。

記入例の算出方法)
支援希望人数 計14人(①フランス・パリ2人 ②ドイツ・ハイデルベルグ2人 ③ハンガリー・ブダペスト2人)
支援期間(①指定都市 12か月:2人 ② 甲12か月:2人 ③乙 11か月:2人)
支援希望人月数 計70人月
①2人×12か月=24人月
②2人×12か月=24人月
③2人×11か月=22人月

派遣期間は、「モビリティ・プロジェクト」は1ヶ月以上5ヶ月以内、「ダブル・ディグリー・プロジェクト」は最低1年(10ヶ月程度)となります。

⑧対象となる学科・学部・研究科、学年
当該プログラムが対象とする派遣学生の貴学(校)における学科・学部・研究科の別を選び、学科・学部・研究科の名称、対象学生の年次を記入してください。単科大学等、学部または研究科が一つの場合、学部または研究科の枠に「全」と記入してください。

- 例)
- ①全学(校)、全学年対象の場合
→全ての項目に「全」と記入(記入例参照)
 - ②理工学部の3、4年生、理工学研究科の修士学生が対象の場合
→学部、研究科欄に「理工」と記入し、学部の学年欄に「3、4」、研究科のM欄に「全」と記入
 - ③法学部、経済学部、国際関係学部の全学年の学生が対象の場合
→学部欄に「法・経済・国際関係」と羅列して記入し、学部の学年欄に「全」と記入

●留学生交流支援制度(短期派遣)において支援の対象となる派遣プログラムは、以下の要件を全て満たす必要があります。
(留学生交流支援制度(短期派遣)募集要項(http://www.jasso.go.jp/scholarship/short_term_h.html)より抜粋)

3. 支援の対象となる派遣プログラム

- (3)派遣プログラムの申請要件
- 機構が支援する派遣プログラムは以下の要件を全て満たすものとする。
- ①我が国の大学、大学院、短期大学、高等専門学校(専攻科を含む)。なお、第2年次以下を対象とするものを除く。)又は専修学校(専門課程)に在籍する学生を対象に実施するもの
 - ②派遣先大学等との間に締結した学生交流に関する協定等に基づき実施されるもの
※諸外国の政府研究機関、国際機関、公的機関等における研修やインターンシップ等を含むプログラムについては、派遣先機関との協定等に基づき履修科目の一部等として行われ、帰国後に単位認定されるものに限る。
 - ③諸外国におけるプログラム実施期間が8日以上1年以内の計画であるもの
※31日以内のプログラムについては、履修科目の一部となっているものや、派遣前後の準備講習・フォローアップを目的とした語学や専門科目の講義等との一体化など、明確な効果(単位付与等)が見込めるものであること。
 - ④参加に必要な語学水準を適切に設定しているもの
※「プログラムに必要な言語が英語である場合、TOEIC400点以上(TOEFLの場合、PBT(Paper-Based-Test)435点以上、CBT(Computer-Based-Test)123点以上、iBT(Internet-Based-Test)41点以上、IELTSの場合、5.0(Academic Module)以上)」、若しくは、「在籍大学における前年度の語学成績で成績評価係数2.3以上の学生を対象としたプログラムを優先的に採択。
 - ⑤奨学金を受けた学生について、在学中はフォローアップのための追跡調査に協力できる管理体制を有するもの

**ICI-ECP型 補足資料 別表
記入例・記入要領**

★入カルール
①英字は半角大文字 ②数字は半角

※この記入例シートの印刷設定はA3サイズ

【派遣】 ICI-ECP型 補足資料(様式3)別表

コンソーシアム代表機関名	プログラム形態	プログラム名
日本学生支援大学	ICI-ECP	日本学生支援大学ダブルディグリープログラム

No.	地域区分			派遣先・連携先機関			協定内容							派遣日数	奨学金	
	国・地域コード	国名	派遣地域区分 都市名	派遣先大学等(高等教育機関) 英語名称	派遣先大学等(高等教育機関)以外の連携機関 日本語名称	英語名称	協定・合意文書	協定 写し 番号	締結 (更新)日	有効 期限日	交換 人数 (派遣)	単位 互換 ・ 単位 認定	授業料 不徴収 ・ 授業料 免除	宿舍手配	日数	奨学 金 支 援 希 望 人 数
1	716	フランス	指定 パリ	U OF PARIS I	パリ第一大学		C協定		2010/5/1	2015/5/1	5名以内	有	有	有	151	5
2	717	ドイツ	甲 ハイデルベルク	HEIDELBERG U	ハイデルベルク大学		C協定		2013/11/30	2016/11/30	3名以内	有	有	有	151	1
3	719	ハンガリー	乙 ブダペスト	BUDAPEST U	ブダペスト大学		C協定		2010/3/1	無期限	制限なし	追加予定	追加予定	追加予定	153	2
															8	

(別添)協定書の授業料不徴収・免除の内容部分の写し 3 部

★1
補足資料の「派遣先大学等数」の計と同数となる。

★2
「奨学金支援希望人月数」の計が、補足資料(様式3)の平成26年度派遣開始者奨学金支給割当計画」の各該当項目の計と同数となる。

記入方法

このプログラムにより派遣を行う可能性のある諸外国の交流大学等についてすべてのデータを記入すること。
派遣先大学等の所在地(都市名)は、プログラムの参加学生が所属しているキャンパスを基準とすること。

【No.】

① 通しNo.の最後の番号は補足資料の派遣先大学等数の計と同数となるか確認すること。

【地域区分】

② 派遣先大学等の所在国・地域を記入し、所定の「国・地域コード表(EU27加盟国)」から該当するコードを記入すること。なお、国・地域コード順(702~737、000(その他)は最後)に記入すること。
③ 派遣先大学等の所在する都市名(州、省等ではなく都市名)を記入し、「国・地域コード表(EU27加盟国)」の「地域区分」を参照し、入力セル右側の▼ドロップダウンリストから選択すること。

【派遣先・連携先機関】

④ 派遣先大学等の英語名称は半角アルファベット大文字で記入し、英語名称の UNIVERSITY、INSTITUTE、COLLEGEはU、I、Cと省略すること。
⑤ 「派遣先大学等(高等教育機関)以外の連携機関」については、派遣先大学等との連携により派遣される機関名(インターンシップ先の国際機関、公的機関、企業、NGOなど)を記入すること。

【協定内容】

⑥ 派遣先大学等との提携について「協定」もしくは「C協定(コンソーシアム協定)」を入力セル右側の▼ドロップダウンリストから選択すること。
⑦ 「締結(更新)日」は、交流協定の締結日を記入し、協定を更新している場合は最新の更新日を記入すること。
なお、プログラム開始前までに締結予定の場合は、「****年**月締結予定」と記入し、平成26年度中に有効期限を迎える協定の場合、更新することが確実であれば「****年**月更新予定」と記入すること。
⑧ 「有効期限日」は、(有効期間から計算する等により)年月日を記入し、有効期限がない場合は「無期限」と記入すること。また、平成26年度中に締結予定、更新予定の協定の場合は、締結・更新後の有効期限を想定し記入すること。
⑨ 「交換人数(派遣)」は、協定文書に記載の派遣学生の人数を記入し、記載がない場合は「制限なし」と記入すること。
⑩ 協定文書における、単位互換・認定、授業料不徴収・免除、宿舍手配に関する条項の有無について入力セル右側の▼ドロップダウンリストから選択すること。
また、プログラム開始前までに協定文書に当該条項が追加される場合「追加予定」を選択すること。

【派遣日数】

⑪ 各派遣先大学等に学生を派遣する期間で一番長期間になる日数を記入すること。また、正確な日数が把握できない場合は31日×支援予定月数の日数を記入し、12ヶ月支援の場合の日数は365日とすること。

【奨学金】

⑫ 「支援希望人数」には本制度での支援を希望する、平成26年度派遣開始学生の人数を記入すること。

【(別添)協定書の写し】

⑬ 協定書の協定大学等名(コンソーシアム参加リスト等)と授業料不徴収・免除の内容が分かる部分の写しに、当該部分をマーカーして別添すること。なお、協定書にその記載がない場合、学則等のその内容が分かる部分の写しを添付すること。
なお、申請段階で協定が締結予定、授業料不徴収・免除の条項が追加予定の場合は、協定書のドラフトなど経緯の分かるものを別添すること。

留学生交流支援制度 国・地域コード表 (ICI-ECP用)

国・地域コード	国名	地域区分	備考
702	オーストリア	甲	
703	エストニア	乙	
704	ラトビア	乙	
705	リトアニア	乙	
706	ベルギー	甲	
707	ブルガリア	乙	
712	クロアチア	乙	
713	チェコ	乙	
714	デンマーク	甲	
715	フィンランド	甲	
716	フランス	指定都市	パリ
716	フランス	甲	パリ以外の都市
717	ドイツ	甲	
718	ギリシャ	甲	
719	ハンガリー	乙	
721	アイルランド	甲	
722	イタリア	甲	
723	ルクセンブルグ	甲	
724	マルタ	甲	
726	オランダ	甲	
728	ポーランド	乙	
729	ポルトガル	甲	
730	ルーマニア	乙	
732	スロバキア	乙	
733	スロベニア	乙	
734	スペイン	甲	
735	スウェーデン	甲	
737	英国	指定都市	ロンドン
737	英国	甲	ロンドン以外の都市
000	キプロス	乙	